

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

| | | | | | | |
|-------|--------------|---|----------|---|---------|-----------------|
| 一般会計 | | | | | 事務事業分類 | A 一般事務事業 |
| 事務事業名 | コミュニティサイクル事業 | | | | シート番号 | 019-090 |
| 担当部署名 | 建設 | 局 | 自転車まちづくり | 部 | 自転車企画推進 | 課 評価責任者(課長名) 松谷 |

Ⅰ. 基本情報

| | | | | | | |
|------|---------|---|------------------------------|---|-------------------------------|-------------|
| 基本情報 | 1 | 堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け | 政策 | 5 | 持続可能な環境共生都市を実現します | 後期実施計画の位置付け |
| | | | 施策 | 4 | 人と環境に優しい交通体系の構築など低炭素型都市構造への変革 | 有 |
| | 2 | 事業開始年度 | 平成 21 年度 | | 終了(予定)年度 | — 年度 |
| | 3 | 根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等) | 堺市コミュニティサイクル利用実施要綱 | | | |
| | 4 | 関連計画 | 第2次堺市環境モデル都市行動計画 堺市自転車利用環境計画 | | | |
| 5 | 事業実施の経緯 | 本市は、平成21年1月に国から「環境モデル都市」の選定を受け、低炭素都市「クールシティ・堺」の実現をめざしている。本事業は、過度な自動車利用から自転車や公共交通機関利用への転換を図り、都市構造の変革を進める「モビリティ・イノベーション」の一端を担う低炭素型の交通システムとして整備を進めている。 | | | | |

Ⅱ. 事業概要

| | | | | | | |
|------|--------------|--|--|--|--|--|
| 事業概要 | 6 | 事業の実施主体(誰が実施しているのか。) | <input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 () | | | |
| | 7 | 事業の対象(誰を、何を対象としているのか) | 市民や来訪者(通勤通学利用者、観光客、ビジネス利用者等) | | | |
| | 8 | 事業の目的(どのような状況にしたいのか) | 本市の地場産業でもある自転車を活かした交通システムを運用することにより、自動車利用中心から自転車や公共交通機関の利用を中心とした都市構造への変革(モビリティ・イノベーション)を進め、快適な暮らしとまちの賑わいが持続する低炭素都市「クールシティ・堺」の実現に寄与すること。 | | | |
| | 9 | 事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど) | 駅前等の複数のサイクルポート(専用駐輪場)に共用自転車を配置し、どこかのサイクルポートでも貸出返却ができるコミュニティサイクルを運営することで、自転車の利用しやすい環境を整える。 | | | |
| 10 | 直接実施以外の主な支出先 | <input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () ミディ総合管理株式会社、公益財団法人 自転車駐車場整備センター、株式会社IHIエスキューブ | | | | |

Ⅲ. 投入量

| 項目 | 単位 | 平成29年度 | | 平成30年度 | | 令和元年度 | | 令和2年度 |
|--------------------|---------------------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | 予算 | 決算 | 予算 | 決算 | 予算 | 決算 | 予算 |
| 11 事業費 (a) | 千円 | 94,789 | 72,708 | 83,682 | 70,920 | 83,341 | 74,129 | 73,696 |
| 主な事業費内訳 | コミュニティサイクル整備工事費 | 千円 | 15,000 | 0 | 8,330 | 0 | 8,330 | 0 |
| | コミュニティサイクル運営委託費 | 千円 | 70,463 | 64,615 | 66,234 | 64,484 | 67,363 | 67,223 |
| | 需用費、役務費等 | 千円 | 9,326 | 8,092 | 9,118 | 6,436 | 7,648 | 6,906 |
| | 国・府支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 財源内訳 | 受益者負担金(使用料、手数料等) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 市債 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他(コミュニティサイクル貸付収入) | 千円 | 43,613 | 27,110 | 27,880 | 28,168 | 28,162 | 28,770 |
| 一般財源 | 千円 | 51,176 | 45,598 | 55,802 | 42,752 | 55,179 | 45,359 | 44,732 |
| 12 人件費 (b) | 千円 | 7,380 | 7,380 | 7,380 | 7,380 | 7,290 | 7,290 | 7,380 |
| 13 総コスト(c)=(a)+(b) | 千円 | 102,169 | 80,088 | 91,062 | 78,300 | 90,631 | 81,419 | 81,076 |

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

| | | | |
|-------|--------------|-------|---------|
| 事務事業名 | コミュニティサイクル事業 | シート番号 | 019-090 |
|-------|--------------|-------|---------|

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

事業の活動実績や成果

| 令和元年度実績 | | | | | | | |
|---------|--|---|---------|---------|--------|-------|-------|
| 活動実績と成果 | 14 | サイクルポート(専用駐輪場)8カ所、共用自転車750台で運営を行った。 今年度は、7月の百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録と併せて、来訪者に対して、自転車で古墳の周遊をPRし、利用促進の啓発を行った。結果、利用率(契約率)は110%であり、この活動の結果、自転車の利便性や優位性の周知につながった。 | | | | | |
| | 15 | 指標名【成果指標】 | 単位 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | | コミュニティサイクルの利用率(契約率) | % | 目標値 115 | 115 | 115 | 115 |
| | | | | 実績値 103 | 104 | 110 | |
| | | | | 達成率 90% | 90% | 96% | |
| | | | | 評価 普通 | 普通 | 普通 | |
| | | 算出方法・設定根拠など | | | | | |
| | | ・利用率(契約率)算出方法…1日あたり契約台数/自転車台数 ・目標値…堺市マスタープラン後期実施計画における達成目標値 | | | | | |
| | 16 | 指標名【成果指標】 | 単位 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | | コミュニティサイクルCO2排出量削減 | t | 目標値 147 | 147 | 147 | 147 |
| | | | 実績値 103 | 122 | — | | |
| | | | 達成率 70% | 82% | | | |
| | | | 評価 少し悪い | 普通 | | | |
| | 算出方法・設定根拠など | | | | | | |
| | ・実績値…3月に実施している利用者アンケートがコロナ過で実施できなかった・目標値…H21環境省国庫補助金交付申請書類記載のCO2排出量削減目標値 | | | | | | |

事業の効率性

| | | 区分 | 単位 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|----------------|----------------|---------------------|---------------------|---------|---------|---------|
| 17 | ① | コミュニティサイクルの年間延べ利用台数 | 台 | 285,284 | 288,657 | 298,314 |
| | ② | 上記①にかかる年間経費 | 千円 | 80,088 | 78,300 | 81,419 |
| | ③ | 単位当たり経費(②÷①×1,000円) | 円/単位 | 281 | 271 | 273 |
| | 備考(算出についての説明等) | | 事業費/年間の延べ利用台数(契約台数) | | | |
| | | 区分 | 単位 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
| 18 | ① | | | | | |
| | ② | 上記①にかかる年間経費 | 千円 | | | |
| | ③ | 単位当たり経費(②÷①×1,000円) | 円/単位 | | | |
| 備考(算出についての説明等) | | | | | | |

業績の分析

目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析
 (その他、関連情報に基づいた分析)

19 契約率については、目標値より5ポイント下回っているが、前年度より6ポイント上昇している。自転車の利便性を単体で周知するのではなく、世界遺産登録に併せて周知した結果、利用者の利便性等の周知による契約率の上昇要因の一つである。
 CO2排出量削減については、削減量を毎年3月末に実施している利用者アンケート結果から算出しているが、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、アンケートの実施を見送ったため、算出不可。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

| | | | |
|-------|--------------|-------|---------|
| 事務事業名 | コミュニティサイクル事業 | シート番号 | 019-090 |
|-------|--------------|-------|---------|

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 → 確認

| | | | | | |
|--------------------------|-------------------------------------|--|--|---|--|
| コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性） | 20 | 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。 | 事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない | 廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 当事業は、通勤・通学の交通手段として、多くの方(定期利用者約650名)に利用いただいており、現段階では廃止は困難である。 | |
| | 21 | (20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。 | 事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない | 休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 当事業は、通勤・通学の交通手段として利用している方が多いため、休止は困難である。 | 休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降 |
| | 22 | (20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。 | コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない | 縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 現在も運営体制等業務内容の見直しを行い事業のスリム化を図るなど、コスト縮減に努めている。また、令和2年3月より民間事業者が運営するIoTを取り入れたシェアサイクルの実証実験も開始している。今後、検証結果からコミュニティサイクルの運用内容等改善も行っていく。 | |
| | 23 | (20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。 | 事業手法の適切性 <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている | 改善する場合は改善策、その他は理由 現在導入しているシステムでは、初めて利用する際に必ず有人窓口での利用申請が必要であることから、現在非接触型の利用申請やキャッシュレスなどに対応する民間事業者が運営を行うシェアサイクルを実証実験を行っている。 | |
| | 24 | (20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。 | 効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input checked="" type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他() | 理由・説明 | 令和2年3月より民間事業者が運営するIoTを取り入れたシェアサイクルの実証実験を開始。実証実験期間中の検証結果からコミュニティサイクルの運用内容等改善を行う。 |
| 25 | これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。 | 事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大 | 実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和4年度以降 | | |
| | | 所見 | 令和2年10月で事業開始から10年を迎え、システムや機器類等の老朽化が進んでいることから、今後の運営方法について検討を行っていく。現在、その運営方法等の方向性を検証するため、シェアサイクルの実証実験を行っており、利用者ニーズや事業採算性・持続可能性を検証し、事業の在り方等を検討していく。 | | |